

C型肝炎ウイルス排除後患者の生命予後、肝細胞癌発生後の予後、通院状況、再感染の評価

研究協力者 豊田秀徳 大垣市民病院 消化器内科 部長

研究要旨

C型肝炎ウイルス（HCV）感染症は、経口抗 HCV 薬（DAA）の登場により、飛躍的に HCV 排除達成例、いわゆる SVR 例が増加した。一方でこの増加した SVR 達成後の C型肝炎患者の転帰についてはまだ不詳な点が多い。今回の研究で我々はまず SVR 症例のコホートを作成し、SVR 後の生存に対する SVR 前・HCV 持続感染時の肝細胞癌（HCC）根治治療施行既往の影響、肝硬変の影響を調査し、根治術後であっても HCC 既往は SVR 後の予後に大きく影響し生存率を下げることを示した。一方で代償性肝硬変であれば SVR により肝硬変のない症例と同程度の生命予後が期待できることを示した。引き続き SVR 後に初発で発生した HCC 症例の生命予後を調査し、仮に SVR 後に HCC が発生しても、その予後は HCV 持続感染中（SVR 前）に発生した HCC 症例の生命予後に比し著明に改善していることを示し、これは SVR による肝機能の改善が主要因であることを示した。一方、我が国においては一旦 SVR が達成されれば、その後も定期通院している症例では HCV の再感染は生じないことを確認した。しかし、SVR 後の定期通院継続率は SVR 後 HCC の発生リスクにもかかわらず低下していくこと、特に感染要因がかつての医療行為や輸血ではなく、今後も感染リスクのある行為での感染が疑われる症例に SVR 後通院 drop out 症例が多いことを示し、HCV 完全撲滅のためにはこれら症例への対策の必要性があることを示した。さらに、一般の日常医療において、SVR 症例では HCV の排除にもかかわらず HCV 抗体陽性が持続するために HCV 感染例と誤認される事象を一定の頻度で経験していることが示された。

共同研究者

安田 諭 大垣市民病院消化器内科 医長
多田俊史 姫路赤十字病院内科 医長
熊田 卓 岐阜協立大学看護学部 教授

A. 研究目的

C 型慢性肝炎症例においては、直接作用型抗ウイルス薬（DAAs）の臨床使用により、ほぼ全例で C 型肝炎ウイルス（HCV）の排除（SVR）が可能となったが、SVR 後の経過・予後などについては未だ十分な知見がえられていない。今回の班研究・分担研究ではさまざまな視点からこれら SVR 症例のその後の経過を明らかにすることを目的とした。具体的には、①SVR 達成までに HCV 持続感染により生じていた肝細胞癌（根治治療後）の既往や、代償性肝硬変が SVR 症例の生命予後に影響するか
②SVR 後に発生した HCC（再発を除く）症例の生命予後は HCV 持続感染中に発生した HCC 症例に比べて改善しているか、その理由は何か、

③SVR 症例はその後も HCC のサーベイランス目的に定期通院を続けているか、また SVR 後に HCV に再感染することはないのか、
④一般の日常診療において、SVR 症例は C 型肝炎「でない」症例として扱われているか、
の 4 点を中心に研究・調査を行った。

B. 研究方法

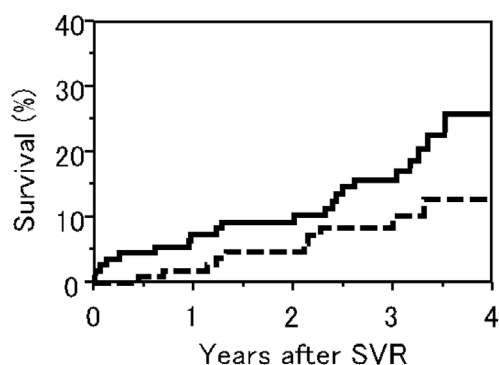
大垣市民病院及び多施設共同研究により上記①～④のテーマにつきそれぞれ調査を行った。すなわち、①SVR 各症例の背景・合併症他の情報と HCC 既往・非代償性肝硬変の有無・予後を調査し、HCC 既往・代償性肝硬変の有無と生存率の関係を解析した（多施設共同研究）。
②SVR 後に発生した初発の HCC 症例の患者情報・HCC 進行度・肝機能・病理所見・再発率・生存率を、HCV 持続感染中に発生した初発 HCC（いわゆる C 型肝炎）と比較した（多施設共同研究）。

③大垣市民病院における SVR 症例のその後の通院状況を調査した。また SVR 確定後測定した HCV RNA が採用性になっている頻度を調査した（大垣市民病院単施設研究）。

④SVR 後通院継続例にアンケート調査を施行し、SVR 達成以後に「C 型肝炎である」と誤認された経験の有無とその症例を調査した（多施設共同研究）。

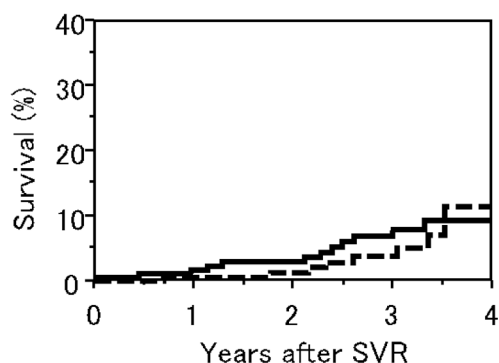
C. 研究結果

①背景因子を揃えて SVR 前 HCC の既往の有無で SVR 後の生存率を比較すると、SVR 後生存率は HCC 既往例では非既往例に比して著明に低下していた（図 1）。一方肝硬変の有無では、SVR 後の生存率に有意差はみられなかった（図 2）。



— HCC 既往あり(n=110)
 - - - HCC 既往なし(n=110)

図 1



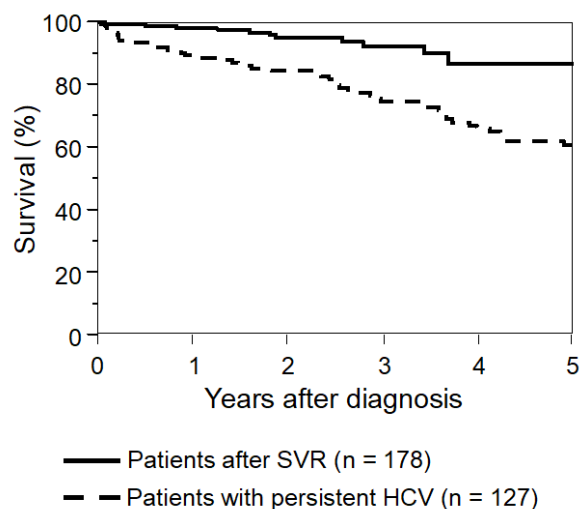
— 代償性肝硬変あり(n=180)
 - - - 代償性肝硬変なし(n=180)

図 2

②ともにサーベイランス下で発見された SVR 後に初発した HCC178 例を HCV 持続感染中に発生した HCC127 例と比較すると、SVR 後 HCC の方がやや早期に診断されており、背景肝の肝機能が良好であった（表 1）。HCC 診断後の生存率は SVR 後 HCC が有意に高く（図 3）、これは HCC の進行度や肝機能を揃えても同様であった（図 4）。一方で根治治療後の再発率には両群間で差は見られなかったが（図 5）、再発時の肝機能は HCV 持続 HCC 症例では悪化しているのに対し SVR-HCC 症例では改善しており、再発後の生存率は SVR 症例で有意に高かった（図 6）。HCC 発生・治療後の残存肝機能の維持・改善が SVR-HCC 症例の声明予後の改善に大きく寄与していると考えられた。

	HCC after SVR (n = 178)	Control (n = 127)	p value
Age (years, median)	72 (66, 78)	74 (69, 79)	0.0555
Gender (male/female)	120 (67.4) / 58 (32.6)	81 (63.8) / 46 (36.2)	0.5412
HBsAg (negative/positive)	173 (97.2) / 5 (2.8)	123 (96.9) / 4 (3.2)	1.0000
Habitual alcohol intake (no/yes)	126 (70.8) / 52 (29.2)	97 (76.4) / 30 (23.6)	0.2970
Diabetes (no/yes)	122 (68.5) / 56 (31.5)	91 (71.7) / 36 (28.4)	0.6134
ALBI score	-2.818 (-3.063, -2.546)	-2.574 (-2.870, -2.256)	<0.0001
Maximal tumor size (cm)	1.6 (1.2, 2.0)	1.9 (1.4, 2.6)	0.0002
Number of tumors (single/multiple)	158 (88.8) / 20 (11.2)	94 (74.0) / 33 (26.0)	0.0008
Portal vein invasion (no/yes)	171 (96.1) / 7 (3.9)	126 (99.2) / 1 (0.8)	0.1546
Extrahepatic metastasis (no/yes)	178 (100) / 0	127 (100) / 0	1.0000
AFP (ng/mL)	6.3 (4.0, 15.3)	17.5 (5.3, 69.1)	<0.0001
AFP-L3 (%)	0.5 (0.5, 5.5)	5.3 (0.5, 9.1)	<0.0001
DCP (mAU/mL)	23 (18, 40)	32 (17, 76)	0.0630
Treatment (curative/non-curative)	148 (83.2) / 30 (16.9)	103 (81.1) / 24 (18.9)	0.6512

表 1



— Patients after SVR (n = 178)
 - - - Patients with persistent HCV (n = 127)

図 3

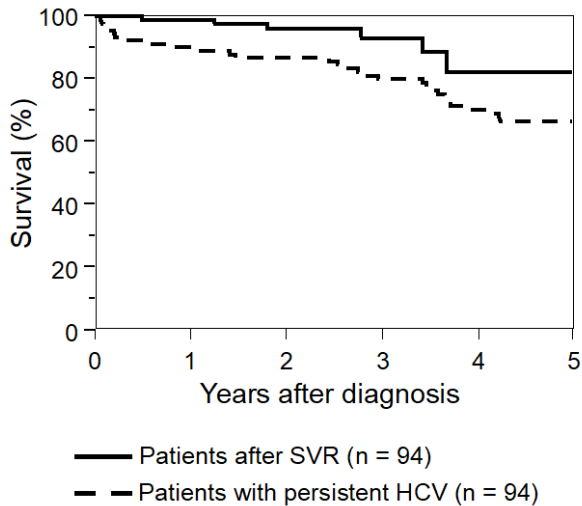


図 4

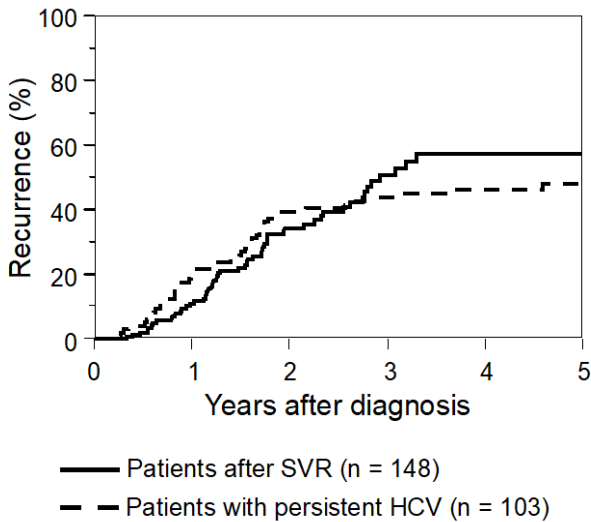


図 5

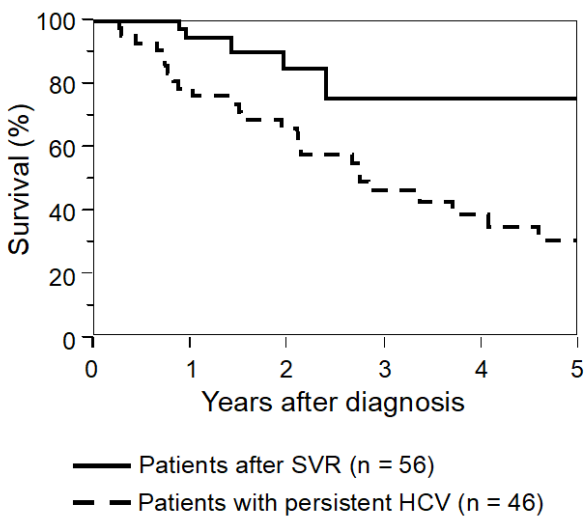


図 6

③大垣市民病院の SVR 例における SVR 後の外来通院継続率は、5 年で 76.6%・10 年で 62.4%・15 年で 48.8%・20 年で 35.3%であった (図 7)。これを年齢別にみると、高齢者で継続率が低い傾向にあったが著名な差は認められなかった。また SVR 前の肝線維化で比較すると、通院継続率は肝線維化の重度であった症例と軽度であった症例で差はなく、HCC 発生のリスクが高いとされる線維化進行例でも軽度線維化例と同程度に drop out していることがわかった (図 8)。一方、治療法別にみると、インターフェロン (IFN) 治療で SVR を達成した症例に対して経口 HCV 薬 (DAA) で SVR を達成した症例において明らかに通院継続率が低く (図 9)、drop out 率が高く、注意が必要であると考えられた。また genotype 別に通院継続率を見ると、genotype 2b 型に感染していた症例で有意に通院継続率が低かった (図 10)。一方、大垣市民病院で SVR を達成した HCC 既往のない 1329 例において、SVR 確定後に血中 HCV RNA をのべ 23187 回測定したが、HCV の再陽転化を認めた症例は皆無であった (表 2)。

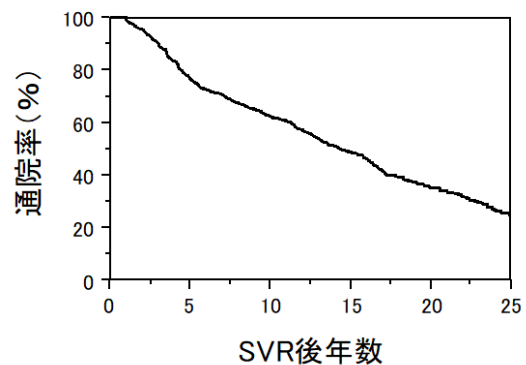


図 7

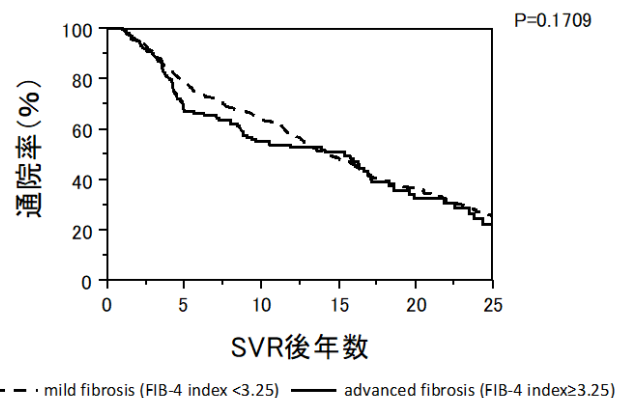


図 8

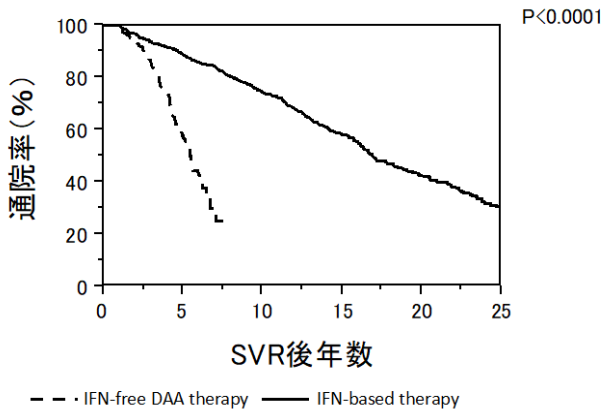


図 9

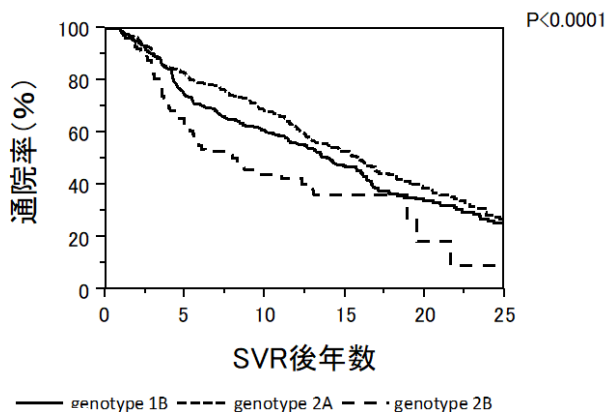


図 10 HCV genotype別のSVR後通院継続率

	IFN-based therapy (N = 720)	IFN-free therapy (N = 609)
Age (years)*	55.8 (46.1–62.4)	69.9 (62.3–81.1)
Gender (male / female)	405 (56.3) / 315 (43.8)	257 (42.2) / 352 (57.8)
HIV coinfection	0	0
Drug user	0	0
Duration after SVR		
≤ 5 years	96 (13.3)	494 (81.1)
5< and ≤ 10 years	190 (26.4)	115 (18.9)
10< and ≤ 15 years	208 (28.9)	0
15< and ≤ 20 years	108 (15.0)	0
20< and ≤ 25 years	52 (7.2)	0
25< years	66 (9.2)	0
Number of visits	24.3 (15.0–33.2)	8.3 (6.9–9.6)
Patients with current visit	341 (47.4)	407 (66.8)
Positive HCV RNA after SVR	0	0

*SVR時の年齢

表 2

④SVR後にHCV感染誤認についてのアンケートに同意された2246例を調査したところ、197例(8.8%)でHCV抗体陽性を根拠としてHCV感染していると誤認されていた(図11)。このうち105例(53.3%)で指摘された際に自分のC型肝炎ウイルス感染の治療について自信をなくし不安を感じていた(図12)。誤認された状況は診療所が55.3%と最も多く、総合病院22.3%、検診16.2%の順であった(図13)。

C型肝炎治療後に「C型肝炎に感染している」と言われたことがありますか？

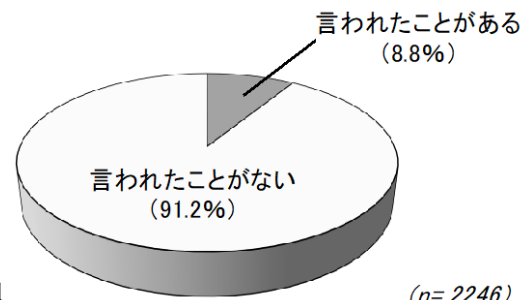


図 11

その時にあなたは不安になりましたか？

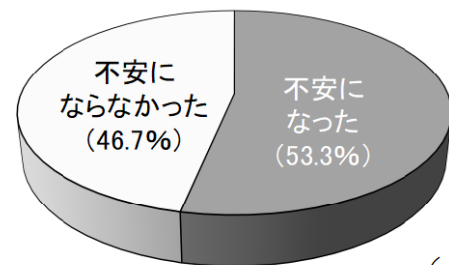


図 12

HCV感染を誤認された状況

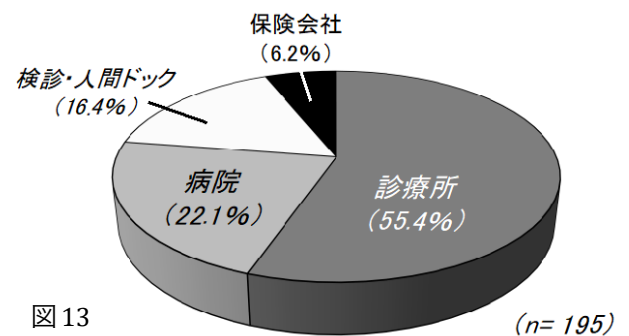


図 13

D. 考察

C型肝炎SVR症例のSVR後の転帰はまだ不明な部分が多く、今後順次明らかにしていく必要がある。今回の検討では、SVR前に生じてしまったHCCの既往は根治治療であってもSVR症例の生命予後を大きく損なうことが示され、HCV感染症に対する抗ウイルス療法はHCC発生前に行うことが重要であることを時差した。一方で肝硬変は代償期であれば、SVRによりある程度克服できる可能性が示唆された。

次に、SVR 後に発生した HCC は HCV 持続感染時に発生した HCC に比べて診断後の予後はよく、SVR 後も HCC 発生の可能性を念頭にサーベイランスを継続していくことの重要性が示唆された。

SVR 後通院継続症例においては血中 HCV が再陽転化していた症例は 1 例もなく、わが国においては、少なくとも SVR 後 drop out していない症例においては HCV の再感染はないと考えられた。一方で SVR 後 HCC サーベイランスのための定期通院率は年余により低下していた。とりわけ drop out の傾向が強かった genotype 2b 感染者はわが国において比較的若年者に多く、医療や輸血以外の感染経路の可能性が高い症例が多いと考えられている。これら症例の drop out 率が高いことは SVR 後の HCV 再感染のリスクも含め十分な留意が必要であると考えられた。

最後に、SVR・HCV 排除後にもかかわらず一般の日常臨床で HCV 感染例と誤認された経験が 10%弱の SVR 症例に見られ、昨今の極めて高い抗 HCV 療法の効果・SVR 例の増加につき今後も肝臓専門医が広く敷衍していく必要が示唆された。

E. 結論

DAA 治療により SVR 症例は飛躍的に増えたが、その経過・転帰についてはまだ十分な知見が得られていない。今後の HCC 撲滅、HCV 感染症撲滅を見据えて、さらに研究が必要と考えられる。

F. 研究発表

1. 論文発表

1. [Toyoda H](#), Yasuda S, Shiota S, Sone Y, Maeda A, Kaneoka Y, Kumada T, Tanaka J. Identification of the suitable candidates for EOB-MRI with the high risk of the presence of non-hypervascular hypointense nodules in patients with HCV infection. *Eur Radiol* (in press).
2. [Toyoda H](#), Yasuda S, Shiota S, Kumada T, Tanaka J. Adherence to regular surveillance visits for HCC in patients with chronic hepatitis C virus infection who achieved sustained virologic response. *Eur J Gastroenterol Hepatol* (in press).
3. Reveron-Thornton RF, Teng MLP, Lee EY, Tran A, Vajanaphanich S, Tan EX, Nerurkar SN, Ng RX, Teh R, Tripathy DP, Ito T, Tanaka T, Miyake N, Zou B, Wong C, [Toyoda H](#), Esquivel CO, Bonham CA, Nguyen MH, Huang DQ. Global and regional long-term survival following resection for HCC in the recent decade: a meta-analysis of 110 studies. *Hepatol Commun* (in press).
4. Hatanaka T, Hiraoka A, Tada T, Hirooka M, Kariyama K, Tani J, Atsukawa M, Takaguchi K, Itobayashi E, Fukunishi S, Tsuji K, Ishikawa T, Tajiri K, Ochi H, Yasuda S, [Toyoda H](#), Ogawa C, Nishimura T, Kakizaki S, Shimada N, Kawata K, Tanaka T, Ohama H, Nouse K, Morishita A, Tsutsui A, Nagano T, Itokawa N, Okubo T, Arai T, Imai M, Naganuma A, Koizumi Y, Nakamura S, Joko K, Iijima H, Hiasa Y, Kumada T. Association of early bevacizumab interruption with efficacy of atezolizumab plus bevacizumab for advanced hepatocellular carcinoma: a landmark analysis. *Hepatol Res* (in press).
5. Johnson P, Pinato DJ, Kalyuzhnyy A, [Toyoda H](#). Breaking the Child-Pugh dogma in hepatocellular carcinoma. *J Clin Oncol* (in press).
6. Nishida N, Yamakawa M, Shiina T, Mekada Y, Nishida M, Sakamoto N, Nishimura T, Iijima H, Hirai T, Takahashi K, Sato M, Tateishi R, Ogawa M, Mori H, Kitano M, [Toyoda H](#), Ogawa C, Kudo M, JSUM AI investigators. Development of artificial intelligence (AI) for the ultrasonographic diagnosis of liver tumor and comparison of diagnostic accuracy with AI versus human experts. *J Gastroenterol* (in press).
7. Fujii H, Iwaki M, Hayashi H, [Toyoda H](#), Oeda S, Hyogo H, Kawanaka M, Morishita A, Munekage K, Kawata K, Yamamura S, Sawada K, Maeshiro T, Tobita H, Yoshida Y, Naito M, Araki A, Arakaki S, Kawaguchi T, Noritake H, Ono M, Masaki T, Yasuda S, Tomita E, Yoneda M, Kawada N, Tokushige A, Kamada Y, Takahashi H, Ueda S, Aishima S, Sumida Y, Nakajima A, Okanoue T, Japan Study Group of Nonalcoholic Fatty Liver Disease (JSG-NAFLD). Clinical outcomes in biopsy-proven nonalcoholic fatty liver disease patients: a multicenter registry-based cohort study. *Clin Gastroenterol Hepatol* (in press).
8. Kawamura N, Imajo K, Kalutkiewicz KJ, Nagai K, Iwaki M, Kobayashi T, Nogami A, Honda Y, Kessoku T, Ogawa Y, Higurashi T, Hosono K, Takahashi H, Yoneda M, Saito S, Aishima S, [Toyoda H](#), Hayashi H, Sumida Y, Ehman RL, Nakajima A. Influence of liver stiffness heterogeneity on staging fibrosis in patients with nonalcoholic fatty liver disease. *Hepatology* (in press).
9. Atsukawa M, Tsubota A, Kondo C, [Toyoda H](#), Nakamuta M, Takaguchi K, Watanabe T, Hiraoka A, Uojima H, Ishikawa T, Iwasa M, Tada T, Nozaki A, Chuma M, Fukunishi S, Asano T, Ogawa C, Abe H, Kato K, Hotta N, Shima T, Matsuura K, Mikami S, Tachi Y, Fujioka S, Okubo H, Shimada N, Tani J, Morishita A, Hidaka I, Moriya A, Tsuji K, Akahane T, Okubo T, Arai T, Kitamura M, Morita K, Kawata K, Tanaka Y, Kumada T, Iwakiri K, KTK49 Liver Study Group. Time-course changes in liver functional reserve after successful sofosbuvir/velpatasvir treatment in patients with decompensated cirrhosis. *Hepatol Res* (in press).

10. Hiraoka A, Kumada T, Tada T, Hirooka M, Kariyama K, Tani J, Atsukawa M, Takaguchi K, Itobayashi E, Fukunishi S, Tsuji K, Ishikawa T, Tajiri K, Ochi H, Yasuda S, [Toyoda H](#), Ogawa C, Nishimura T, Hatanaka T, Kakizaki S, Shimada N, Kawata K, Naganuma A, Tanaka T, Ohama H, Nouse K, Morishita A, Tsutsui A, Nagano T, Itokawa N, Okubo T, Arai T, Imai M, Koizumi Y, Nakamura S, Joko K, Iijima H, Hiasa Y, Kudo M. Early experience of atezolizumab plus bevacizumab treatment for unresectable hepatocellular carcinoma BCLC-B stage patients classified as beyond up to 7 criteria –multicenter analysis. *Hepatol Res* (in press).
11. Tada T, Kumada T, Hiraoka A, Hirooka M, Kariyama K, Tani J, Atsukawa M, Takaguchi K, Itobayashi E, Fukunishi S, Tsuji K, Ishikawa T, Tajiri K, Ochi H, Yasuda S, [Toyoda H](#), Ogawa C, Nishimura T, Hatanaka T, Kakizaki S, Shimada N, Kawata K, Tanaka T, Ohama H, Nouse K, Morishita A, Tsutsui A, Nagano T, Itokawa N, Okubo T, Arai T, Imai M, Naganuma A, Koizumi Y, Nakamura S, Joko K, Iijima H, Hiasa Y. Neutrophil–lymphocyte ratio predicts early outcomes in patients with unresectable hepatocellular carcinoma treated with atezolizumab plus bevacizumab: a multicenter analysis. *Eur J Gastroenterol Hepatol* (in press).
12. Kam LY, Huang DQ, Teng MLP, Takahashi H, Tanaka K, Yasuda S, Fung J, Lee TY, Hyogo H, Ono M, Saruwatari J, Oniki K, Yeo YH, Barnett S, Henry L, Li J, Zou B, Cheung RC, Kumada T, Yuen MF, Eguchi Y, [Toyoda H](#), Nguyen MH. Clinical profiles of Asians with NAFLD: a systematic review and meta-analysis. *Dig Dis* (in press).
13. Imajo K, [Toyoda H](#), Yasuda S, Suzuki Y, Sugimoto K, Kuroda H, Yasui Y, Kurosaki M, Izumi N, Nakajima A, Kumada T. Utility of ultrasound-guided attenuation parameter for the quantification of steatosis with reference to MRI-based proton density fat fraction: a multicenter, prospective study. *Clin Gastroenterol Hepatol* (in press).
14. Tamaki N, Kurosaki M, Yasui Y, Mori N, Tsuji K, Hasebe C, Joko K, Akahane T, Furuta K, Kobashi H, Kimura H, Yagisawa H, Marusawa H, Kondo M, Kojima Y, Yoshida H, Uchida Y, Tada T, Nakamura S, Yasuda S, [Toyoda H](#), Loomba R, Izumi N. Hepatocellular carcinoma risk assessment for patients with advanced fibrosis after eradication of hepatitis C virus. *Hepatol Commun* (in press).
15. Kakegawa T, Sugimoto K, Kuroda H, Suzuki Y, Imajo K, [Toyoda H](#). Diagnostic accuracy of two-dimensional shear wave elastography for liver fibrosis: a multicenter prospective study. *Clin Gastroenterol Hepatol* (in press).
16. Park J, Le AK, Tseng TC, Yeh ML, Jun DW, Trinh H, Wong GLH, Chen CH, Peng CY, Kim SE, Oh H, Kwak MS, Cheung KS, [Toyoda H](#), Hsu YC, Jeong JY, Yoon EL, Ungtrakul T, Zhang J, Xie Q, Ahn SB, Enomoto M, Shim JJ, Cunningham C, Jeong SW, Cho YK, Ogawa E, Huang R, Lee DH, Takahashi H, Tsai PC, Huang CF, Dai CY, Tseng CH, Yasuda S, Kozuka R, Li J, Wong C, Wong CC, Zhao C, Hoang J, Eguchi Y, Wu C, Tanaka Y, Gane E, Tanwandee T, Cheung R, Yuen MF, Lee HS, Yu ML, Kao JH, Yang HI, Nguyen MH. Progression rates by age, sex, treatment, and disease activity by AASLD and EASL criteria: data for precision medicine. *Clin Gastroenterol Hepatol* (in press).
17. Sapena V, Enea M, Torres F, Celsa C, Rios J, Rizzo GEM, Nahon P, Marino Z, Tateishi R, Minami T, Sangiovanni A, Fornis X, [Toyoda H](#), Brilli S, Conti F, Degasperis E, Yu ML, Tsai PC, Jean K, El Kassas M, Shousha HI, Abdelaziz AO, Zavaglia C, Nagata H, Nakagawa M, Asahina Y, Singal AG, Murphy CC, Kohla M, Masetti C, Dufour JF, Merchante N, Cavalletto L, Chemello L, Pol S, Crespo J, Calleja JL, Villani R, Serviddio G, Zanetto A, Shalaby S, Russo FP, Bielen R, Trevisani F, Camma C, Bruix J, Cabibbo G, Reig M. Hepatocellular carcinoma recurrence after direct-acting antiviral therapy: an individual patient data meta-analysis. *Gut* (in press).
18. Kumada T, [Toyoda H](#), Yasuda S, Miyake N, Tada T, Ito T, Tanaka J. Serial changes in FIB-4 score and hepatocarcinogenesis in hepatitis B patients treated with or without nucleot(s)ide analogue therapy. *GastroHep* (in press).
19. [Toyoda H](#), Yasuda S, Shiota S, Kumada T. Long-term persistence of hepatocarcinogenic potential of a non-hypervascular hypointense nodule on EOB-MRI after the eradication of hepatitis C virus. *Hepatol Res* 2022; 52: 128-132.
20. [Toyoda H](#), Yasuda S, Shiota S, Kumada T, Tanaka J. Lack of hepatitis C virus reinfection in lifetime of Japanese general population with previous hepatitis C virus (HCV) infection successfully treated with anti-HCV therapy. *J Infect Chemother* 2021; 27: 1674-1675.
21. [Toyoda H](#), Yasuda S, Shiota S, Chatani S, Tsukii R, Kitagawa H, Fukushima T, Urasaki S, Kumada T. Safety, feasibility, and comfort of hepatic angiography and transarterial intervention with radial access for hepatocellular carcinoma. *JGH Open* 2021; 5: 1041-1046.
22. [Toyoda H](#), Yasuda S, Shiota S. Editorial: is there a “precursor” HCC lesion and can it be detected by hepatobiliary contrast-enhanced magnetic resonance imaging? – authors’ reply. *Aliment Pharmacol Ther* 2021; 54: 204-205.
23. [Toyoda H](#), Yasuda S, Shiota S, Sone Y, Maeda A, Kaneoka Y, Kumada T, Tanaka J. Pretreatment non-hypervascular hypointense nodules on Gd-EOB-DTPA-enhanced MRI is a strong predictor of HCC development after SVR in patients with HCV infection. *Aliment Pharmacol Ther* 2021; 53: 1309-1316.
24. [Toyoda H](#), Leong J, Landis C, Atsukawa M, Watanabe T, Huang DQ, Liu J, Quek SXZ, Ishikawa T, Arai T, Yokohama K, Chuma M, Takaguchi K,

- Uojima H, Senoo T, Dang H, Maeda M, Hoang J, Le RH, Yasuda S, Thin KN, Tran S, Chien N, Henry L, Asai A, Fukunishi S, Cheung R, Lim SG, Trinh HN, Nguyen MH. Treatment and renal outcomes up to 96 weeks after tenofovir alafenamide switch from tenofovir disoproxil fumarate in routine practice. *Hepatology* 2021; 74: 656-666.
25. [Toyoda H](#), Hiraoka A, Uojima H, Nozaki A, Shimada N, Takaguchi K, Abe H, Atsukawa M, Matsuura K, Ishikawa T, Mikami S, Watanabe T, Itobayashi E, Tsuji K, Arai T, Yasuda S, Chuma M, Senoh T, Tsutsui A, Okubo T, Ehira T, Kumada T, Tanaka J. Characteristics and prognosis of de novo hepatocellular carcinoma after sustained virologic response. *Hepatol Commun* 2021; 5: 1290-1299.
 26. [Toyoda H](#), Hiraoka A, Olivares J, Al-Jarrah T, Devlin P, Kaneoka Y, Maeda A, Yopp AC, Parikh ND, Singal AG. Outcome of hepatocellular carcinoma detected during surveillance: comparing USA and Japan. *Clin Gastroenterol Hepatol* 2021; 19: 2379-2388.
 27. [Toyoda H](#), Kikuchi K, Tsuruta Y, Hiraoka A, Tsuji K, Tanaka J. Utility of serological tumor biomarkers for surveillance of hepatocellular carcinoma in patients undergoing dialysis. *Nephrol Dial Transpl* 2021; 36: 1097-1103.
 28. Rimini M, Kudo M, Tada T, Shimose S, Kang W, Suda G, Jefremow A, Burgio V, Iavarone M, Tortora R, Marra F, Lonardi S, Tamburini E, Piscaglia F, Masi G, Cabibbo G, Foschi FG, Silletta M, Kumada T, Iwamoto H, Aoki T, Goh MJ, Sakamoto N, Siebler J, Hiraoka A, Niizeki T, Ueshima K, Sho T, Atsukawa M, Hirooka M, Tsuji K, Ishikawa T, Takaguchi K, Kariyama K, Itobayashi E, Tajiri K, Shimada N, Shibata H, Ochi H, Yasuda S, [Toyoda H](#), Fukunishi S, Ohama H, Kawata K, Tani J, Nakamura S, Nouse K, Tsutsui A, Nagano T, Takaaki T, Itokawa N, Okubo T, Arai T, Imai M, Joko K, Koizumi Y, Hiasa Y, Cucchetti A, Ratti F, Aldrighetti L, Cascinu S, Casadei-Gardini A. Nonalcoholic steatohepatitis in hepatocarcinoma: new insights about its prognostic role in patients treated with lenvatinib. *ESMO Open* 2021; 6: 100330.
 29. Tada T, Kumada T, [Toyoda H](#), Nakamura S, Endo Y, Kaneoka Y, Hiraoka A, Joko K, Hirooka M, Hiasa Y. A validation study of combined resection and ablation therapy for multiple hepatocellular carcinoma. *Clin Radiol* 2022; 77: 114-120.
 30. Shiha G, Soliman R, Mikhail NNH, Alswat K, Abdo AA, Sanai FM, Derbala MFM, Ormeci N, Dalekos GN, Al-Busafi SA, Hamoudi W, Sharara AI, Zaky S, El-Raey F, Mabrouk MS, Marzouk SY, [Toyoda H](#). Development and multicenter validation of FIB-6; a novel, machine-learning, simple bedside score to rule out liver cirrhosis and compensated advanced chronic liver disease in CHC patients. *Hepatol Res* 2022; 52: 165-175.
 31. Kumada T, [Toyoda H](#), Yasuda S, Ito T, Tanaka J. Mortality of inactive hepatitis B virus carriers in Japan is similar to that of the general population. *Hepatol Res* 2022; 52: 81-92.
 32. Hiraoka A, Kumada T, Kariyama K, [Toyoda H](#), Yasuda S, Tsuji K, Hatanaka T, Kakizaki S, Naganuma A, Ishikawa T, Tada T, Takaguchi K, Itobayashi E, Shimada N, Tanaka T, Tsutsui A, Nagano T, Imai M, Nakamura S, Nouse K, Shibata H. Simple scoring system for predicting TACE unsuitable among intermediate stage hepatocellular carcinoma patients in multiple systemic treatment era. *Oncology* 2022; 100: 65-73.
 33. Yamamoto T, Ito T, Hase T, Ishigami M, Mizuno K, Yamamoto K, Imai N, Ishizu Y, Honda T, Shibata H, Hatta T, Yogo N, Yasuda S, [Toyoda H](#), Abe T, Kawashima H, Hashimoto N, Fujishiro M. Immune-related liver injury is a poor prognostic factor in patients with non-small cell lung cancer treated with immune checkpoint inhibitors. *Cancer Invest* 2022; 40: 189-198.
 34. Atsukawa M, Tsubota A, Kondo C, Uchida-Kobayashi S, Takaguchi K, Tsutsui A, Nozaki A, Chuma M, Hidaka I, Ishikawa T, Iwasa M, Tamai Y, Tobar M, Matsuura K, Nagura Y, Abe H, Kato K, Suzuki K, Okubo T, Arai T, Itokawa N, [Toyoda H](#), Enomoto M, Tamori A, Tanaka Y, Kawada N, Takei Y, Iwakiri K. A novel noninvasive formula for predicting cirrhosis in patients with chronic hepatitis C. *PLoS ONE* 2021; 16: e0257166.
 35. Schotten C, Ostertag B, Sowa JP, Manka P, Bechmann LP, Hilgard G, Marquardt C, Wichert M, [Toyoda H](#), Lange CM, Canbay A, Johnson P, Wedemeyer H, Best J. GALAD Score detects early-stage hepatocellular carcinoma in a European cohort of chronic hepatitis B and C patients. *Pharmaceuticals* 2021; 14: 735.
 36. Ito T, Ishigami M, Yamamoto T, Mizuno K, Yamamoto K, Imai N, Ishizu Y, Honda T, Kawashima H, Yasuda S, [Toyoda H](#), Yokota K, Hase T, Maeda O, Kato M, Hashimoto N, Hibi H, Ebata T, Kodera Y, Sone M, Ando Y, Akiyama M, Shimoyama Y, Fujishiro M. Clinical course of liver injury induced by immune checkpoint inhibitors in patients with advanced malignancies. *Hepatol Int* 2021; 15: 1278-1287.
 37. Hiraoka A, Kumada T, Tada T, Tani J, Kariyama K, Fukunishi S, Atsukawa M, Hirooka M, Tsuji K, Ishikawa T, Takaguchi K, Itobayashi E, Tajiri K, Shimada N, Shibata H, Ochi H, Kawata K, Yasuda S, [Toyoda H](#), Aoki T, Tanaka T, Ohama H, Nouse K, Tsutsui A, Nagano T, Itokawa N, Arai T, Okubo T, Imai M, Koizumi Y, Nakamura S, Joko K, Hiasa Y, Kudo M. Efficacy of lenvatinib for unresectable hepatocellular carcinoma based on background liver disease etiology: multi-center retrospective study. *Sci Rep* 2021; 11: 16663.
 38. Rapposelli IG, Tada T, Shimose S, Burgio V, Kumada T, Iwamoto H, Hiraoka A, Niizeki T, Atsukawa M, Koga H, Hirooka M, Torimura T,

- Iavarone M, Tortora R, Campani C, Lonardi S, Tamburini E, Piscaglia F, Masi G, Cabibbo G, Foschi FG, Silletta M, Tsuji K, Ishikawa T, Takaguchi K, Kariyama K, Itobayashi E, Tajiri K, Shimada N, Shibata H, Ochi H, Yasuda S, [Toyoda H](#), Fukunishi S, Ohama H, Kawaka K, Tani J, Nakamura S, Nouse K, Tsutsui A, Nagano T, Tanaka T, Itokawa N, Okubo T, Arai T, Imai M, Joko K, Koizumi Y, Hiasa Y, Rimini M, Ratti F, Aldrighetti L, Cascinu S, Casadei-Gardini A. Adverse events as potential predictive factors of activity in advanced hepatocellular carcinoma patients treated with lenvatinib. *Liver Int* 2021; 41: 2997-3008.
39. Tada T, Kumada T, Hiraoka A, Atsukawa M, Hirooka M, Tsuji K, Ishikawa T, Takaguchi K, Kariyama K, Itobayashi E, Tajiri K, Shimada N, Shibata H, Ochi H, Yasuda S, [Toyoda H](#), Fukunishi S, Ohama H, Kawata K, Tani J, Nakamura S, Nouse K, Tsutsui A, Nagano T, Takaaki T, Itokawa N, Okubo T, Arai T, Imai M, Joko K, Koizumi Y, Hiasa Y. Impact of modified albumin–bilirubin grade on survival in patients with HCC who received lenvatinib: an analysis using time-dependent ROC. *Sci Rep* 2021; 11: 14474.
40. Kumada T, [Toyoda H](#), Yasuda S, Tada T, Ito T, Tanaka J. Long-term outcomes of viral eradication in patients with hepatitis C virus infection and mild hepatic fibrosis. *J Viral Hepat* 2021; 28: 1293-1303.
41. Rapposelli IG, Shimose S, Kumada T, Okamura S, Hiraoka A, Di Costanzo GG, Marra F, Tamburini E, Forgione A, Foschi FG, Silletta M, Lonardi S, Masi G, Scartozzi M, Nakano M, Shibata H, Kawata K, Pellino A, Vivaldi C, Lai E, Takata A, Tajiri K, Toyoda H, Tortora R, Campani C, Viola MG, Piscaglia F, Conti F, Fulgenzi CAM, Frassinetti GL, Rizzato MD, Salani F, Astaro G, Torimura T, Atsukawa M, Tada T, Burgio V, Rimini M, Cascinu S, Casadei-Gardini A. Identification of LENVatinib Prognostic index via recursive partitioning analysis in advanced hepatocellular carcinoma. *ESMO Open* 2021; 6: 100190.
42. Hiraoka A, Kumada T, Tada T, Hirooka M, Kariyama K, Tani J, Atsukawa M, Takaguchi K, Itobayashi E, Fukunishi S, Tsuji K, Ishikawa T, Tajiri K, Ochi H, Yasuda S, [Toyoda H](#), Ogawa C, Nishimura T, Hatanaka T, Ohama H, Nouse K, Morishita A, Tsutsui A, Nagano T, Itokawa N, Okubo T, Arai T, Imai M, Koizumi Y, Nakamura S, Joko K, Iijima H, Hiasa Y, Kudo M. Atezolizumab plus bevacizumab treatment for unresectable hepatocellular carcinoma: early clinical experience. *Cancer Rep* 2021; 11: e1464.
43. Lin CW, Chen YS, Lo GH, Wu TC, Yeh JH, Yeh ML, Dai CY, Huang JF, Chuang WL, Roberts L, Jun DW, [Toyoda H](#), Yasuda S, Nguyen MH, Yu ML. Resubclassification and clinical management for Barcelona Clinic Liver Cancer Stage C hepatocellular carcinoma. *Hepatol Int* 2021; 15: 946-956.
44. Kumada T, [Toyoda H](#), Yasuda S, Sone Y, Ogawa S, Takeshima K, Tada T, Ito T, Sumida Y, Tanaka J. Prediction of hepatocellular carcinoma by liver stiffness measurements using magnetic resonance elastography after eradicating hepatitis C virus. *Clin Transl Gastroenterol* 2021; 12: e00337.
45. Kumada T, [Toyoda H](#), Yasuda S, Tada T, Tanaka J, Chayama K, Johnson PJ, Irving WL. Comparison of the prognosis of decompensated cirrhosis in patients with and without eradication of hepatitis C virus. *Infect Dis Ther* 2021; 10: 1001-1013.
46. Kumada T, [Toyoda H](#), Yasuda S, Tada T, Tanaka J. Usefulness of serial FIB-4 score measurement for predicting the risk of hepatocarcinogenesis after hepatitis C virus eradication. *Eur J Gastroenterol Hepatol* 2021; 33: e513-e521.
47. Hiraoka A, Kumada T, Hatanaka T, Tada T, Kariyama K, Tani J, Fukunishi S, Atsukawa M, Hirooka M, Tsuji K, Ishikawa T, Takaguchi K, Itobayashi E, Tajiri K, Shimada N, Shibata H, Ochi H, Kawata K, Yasuda S, [Toyoda H](#), Ogawa C, Tamai T, Kakizaki S, Tojima H, Nagashima T, Ueno T, Takizawa D, Naganuma A, Ohama H, Nouse K, Tsutsui A, Nagano T, Itokawa N, Okubo T, Imai M, Koizumi Y, Nakamura S, Joko K, Michitaka K, Hiasa Y, Kudo M. Therapeutic efficacy of lenvatinib as third line treatment following regorafenib for unresectable hepatocellular carcinoma progression. *Hepatol Res* 2021; 51: 880-889.
48. Tada T, Kumada T, Hiraoka A, Michitaka K, Atsukawa M, Hirooka M, Tsuji K, Ishikawa T, Takaguchi K, Kariyama K, Itobayashi E, Tajiri K, Shimada N, Shibata H, Ochi H, Yasuda S, [Toyoda H](#), Fukunishi S, Ohama H, Kawata K, Nakamura S, Nouse K, Tsutsui A, Nagano T, Itokawa N, Okubo T, Arai T, Imai M, Joko K, Koizumi Y, Hiasa Y. Impact of early lenvatinib administration on survival in patients with intermediate-stage hepatocellular carcinoma: a multicenter, inverse probability weighting analysis. *Oncology* 2021; 99: 518-527.
49. Tada T, Saibara T, Ono M, Takahashi H, Eguchi Y, Hyogo H, Kawanaka M, Kumada T, [Toyoda H](#), Yasuda S, Nakajima A, Yoneda M, Tanaka S, Shimada K, Hoshino H, Aishima S, Kage M, Sumida Y. Predictive value of cytokeratin-18 fragment levels for diagnosing steatohepatitis in patients with nonalcoholic fatty liver disease. *Eur J Gastroenterol Hepatol* 2021; 33: 1451-1458.
50. Yamada N, Matsushima-Nishiwaki R, Kobayashi K, Takahata S, [Toyoda H](#), Kumada T, Kozawa O. Cellular function of small heat shock proteins (HSPB) in hepatocellular carcinoma. *Curr Mol Med* 2021; 21: 872-887.
51. Nouse K, Furubayashi Y, Kariyama K, Wakuta A, Miyake N, Inoue K, Nagai Y, Murakami S, Adachi T, Oyama A, Wada N, Takeuchi Y, Sakata M, Yasunaka T, Onishi H, Shiraha H, Takaki A, Shiota S, Yasuda S, [Toyoda H](#), Kawanaka M, Kumada T, Okada H.

- Abnormal fucosylation of alpha-fetoprotein in patients with non-alcoholic steatohepatitis. *Hepatol Res* 2021; 51: 548-553.
52. Casadei-Gardini A, Scartozzi M, Tada T, Yoo C, Shimose S, Masi G, Lonardi S, Frassinetti LG, Nicola S, Piscaglia F, Kumada T, Kim HD, Koga H, Vivaldi C, Solda C, Hiraoka A, Bang Y, Atsukawa M, Torimura T, Tsuji K, Itobayashi E, [Toyoda H](#), Fukunishi S, Rimassa L, Rimini M, Cascinu S, Cucchetti A. Lenvatinib versus sorafenib in first-line treatment of unresectable hepatocellular carcinoma: an inverse probability of treatment weighting analysis. *Liver Int* 2021; 41: 1389-1397.
 53. Ito T, Ishigami M, Zou B, Tanaka T, Takahashi H, Kurosaki M, Maeda M, Thin KN, Tanaka K, Takahashi Y, Itoh Y, Oniki K, Seko Y, Saruwatari J, Kawanaka M, Atsukawa M, Hyogo H, Ono M, Ogawa E, Barnett SD, Stave CD, Cheung RC, Fujishiro M, Eguchi Y, [Toyoda H](#), Nguyen MH. The epidemiology of NAFLD and lean NAFLD in Japan: a meta-analysis with individual and forecasting analysis, 1995–2040. *Hepatol Int* 2021; 15: 366-379.
 54. Nguyen MH, Atsukawa M, Ishikawa T, Yasuda S, Yokohama K, Trinh HN, Arai T, Fukunishi S, Ogawa E, Hsu YC, Maeda M, Dang H, Tseng CH, Takahashi H, Jun DW, Watanabe T, Chuma M, Nozaki A, Kawada N, Cheung R, Enomoto M, Takaguchi K, [Toyoda H](#). Outcomes of sequential therapy with tenofovir alafenamide following long-term entecavir. *Am J Gastroenterol* 2021; 116: 1264-1273.
 55. Kudo M, Kawamura Y, Hasegawa K, Tateishi R, Kariyama K, Shiina S, [Toyoda H](#), Imai Y, Hiraoka A, Ikeda M, Izumi N, Moriguchi M, Ogasawara S, Minami Y, Ueshima K, Murakami T, Miyayama S, Nakashima O, Yano H, Sakamoto M, Hatano E, Shimada M, Kokudo N, Mochida S, Takehara T. Management of hepatocellular carcinoma in Japan: JSH consensus statements and recommendations 2021 update. *Liver Cancer* 2021; 10: 181-223.
 56. Munoz-Martinez S, Sapena V, Forner A, Nault JC, Sapisochin G, Rimasa L, Munoz-Martinez S, Sapena V, Forner A, Nault JC, Sapisochin G, Rimasa L, Sangro B, Bruix J, Sanduzzi-Zamparelli M, Holowko W, El Kassas M, Mocan T, Bouattour M, Merle P, Hoogwater FJH, Alqahatni SA, Reeves HL, Pinato DJ, Giorgakis E, Meyer T, Villadsen GE, Wege H, Salati M, Minguez B, Di Costanzo GG, Roderburg C, Tacke F, Varela M, Galle PR, Alvares-da-Silva MR, Trojan J, Bridgewater J, Cabibbo G, Toso C, Lachenmayer A, Casadei-Gardini A, [Toyoda H](#), Ludde T, Villani R, Pena AMM, Leal CRG, Ronzoni M, Delgado M, Perello C, Pascual S, Lledo JL, Argemi J, Basu B, da Fonseca L, Acevedo J, Siebenhuener AR, Braconi C, Meyers BM, Granito A, Sala M, Lope CR, Blaise L, Romero-Gomez M, Pinero F, Gomez D, Mello V, Pinheiro Alves RC, Franca A, Branco F, Brandi G, Pereira G, Coll S, Guarino M, Benitez C, Anders MM, Bandi JC, Vergara M, Calvo M, Peck-Radosavljevic M, Garcia-Juarez I, Cardinale V, Lozano M, Gambato M, Okolicsanyi S, Arraez DM, Elvevi A, Munoz AE, Lue A, Iavarone M, Reig M. Assessment of the impact of COVID-19 pandemic on liver cancer management (CERO-19). *JHEP Rep* 2021; 3: 100260.
 57. Kumada T, [Toyoda H](#), Yasuda S, Miyake N, Ito T, Tanaka J. Long-term prognosis with or without nucleot(s)ide analogue therapy in hepatitis B virus-related decompensated cirrhosis. *J Viral Hepat* 2021; 28: 508-516.
 58. Hiraoka A, Kumada T, Tada T, Kariyama K, Tani J, Fukunishi S, Atsukawa M, Hirooka M, Tsuji K, Ishikawa T, Takaguchi K, Itobayashi E, Tajiri K, Shimada N, Shibata H, Ochi H, Kawata K, Yasuda S, [Toyoda H](#), Ohama H, Nouse K, Tsutsui A, Nagano T, Itokawa N, Hayama K, Arai T, Imai M, Koizumi Y, Nakamura S, Joko K, Michitaka K, Hiasa Y, Kudo M. What can be done to solve the unmet clinical need of hepatocellular carcinoma patients following lenvatinib failure? *Liver Cancer* 2021; 10: 115-125.
 59. Liu M, Tseng TC, Jun DW, Yeh ML, Trinh H, Wong GLH, Chen CH, Peng CY, Kim SE, Oh H, Kwak MS, Cheung M, [Toyoda H](#), Hsu YC, Jeong JY, Yoon EL, Ungtrakul T, Zhang J, Xie Q, Ahn SB, Enomoto M, Shim JJ, Cunningham C, Jeong SW, Cho YK, Ogawa E, Huang R, Lee DH, Takahashi H, Tsai PC, Huang CF, Dai CY, Tseng CH, Yasuda S, Kozuka R, Li J, Wong C, Wong CC, Zhao C, Hoang J, Eguchi Y, Wu C, Tanaka Y, Gane E, Tanwandee T, Cheung R, Yuen MF, Lee HS, Yu ML, Kao JH, Yang HI, Nguyen MH. Transition rates to cirrhosis and liver cancer by age, gender, disease and treatment status in Asian chronic hepatitis B patients. *Hepatol Int* 2021; 15: 71-81.
 60. Hiraoka A, Kumada T, Kariyama K, Tada T, Tani J, Fukunishi S, Atsukawa M, Hirooka M, Tsuji K, Ishikawa T, Takaguchi K, Itobayashi E, Tajiri K, Shimada N, Shibata H, Ochi H, Kawata K, Yasuda S, [Toyoda H](#), Ohama H, Nouse K, Tsutsui A, Nagano T, Itokawa N, Hayama K, Arai T, Imai M, Koizumi Y, Nakamura S, Joko K, Michitaka K, Hiasa Y, Kudo M. Clinical importance of muscle volume in lenvatinib for hepatocellular carcinoma: analysis adjusted with inverse probability weighting. *J Gastroenterol Hepatol* 2021; 36: 1812-1819.
 61. Chuma M, Uojima H, Hiraoka A, Kobayashi S, [Toyoda H](#), Tada T, Hidaka H, Iwabuchi S, Numata K, Itobayashi E, Itokawa N, Kariyama K, Ohama H, Hattori N, Hirose S, Shibata H, Tani J, Imai M, Tajiri K, Moriya S, Wada N, Iwasaki S, Fukushima T, Ueno M, Yasuda S, Atsukawa M, Nouse K, Fukunishi S, Watanabe T, Ishikawa T, Nakamura S, Morimoto M, Kagawa T, Sakamoto M, Kumada T, Maeda S. Analysis of efficacy of lenvatinib

- treatment in highly advanced hepatocellular carcinoma with tumor thrombus in the main trunk of the portal vein or tumor with more than 50% liver occupation: a multicenter analysis. *Hepatol Res* 2021; 51: 201-215.
62. Tada T, Kumada T, Okushin H, Tani J, Takaguchi K, Tsutsui A, [Toyoda H](#), Yasuda S, Dohmen K, Hiraoka A, Michitaka K, Nouse K, Kariyama K, Kim SR, Kim SK, Fujioka S, Mikami S, Watanabe Y, Tamai T, Atsukawa M, Itokawa N, Tanaka H, Tsuji K, Ishikawa T, Imai M, Itobayashi E, Shibata H, Shimada N. Real-world virological efficacy and safety of ledipasvir and sofosbuvir in patients with chronic hepatitis C virus genotype 2 infection in Japan. *Infect Dis Ther* 2021; 10: 269-280.
 63. Tada T, [Toyoda H](#), Kumada T, Kurisu A, Sugiyama A, Akita T, Ohisa M, Aikata H, Miki D, Chayama K, Tanaka J. Comparison of liver disease state progression in patients with eradication of versus persistent infection with hepatitis C virus: Markov chain analysis. *J Viral Hepat* 2021; 28: 538-547.
 64. Johnson PJ, Berhane S, Walker AJ, Gordon FH, Ryder SD, McPherson S, Sreedharan A, Ustianowski AA, Agarwal K, Mutimer D, Kumada T, [Toyoda H](#), Irving WL, HCV Research UK. Impact of direct acting antiviral agents on liver function in patients with chronic hepatitis C virus infection. *J Viral Hepat* 2021; 28: 168-176.
 65. Saito A, [Toyoda H](#), Kobayashi M, Koiwa Y, Fujii H, Fujita K, Maeda A, Kaneoka Y, Hazama S, Nagano H, Mirza A, Graf HP, Cosatto E, Murakami Y, Kuroda M. Prediction of early recurrence of hepatocellular carcinoma after resection using digital pathology images assessed by machine learning. *Mod Pathol* 2021; 34: 417-425.
 66. Itokawa N, Atsukawa M, Tsubota A, Shimada N, [Toyoda H](#), Takaguchi K, Hiraoka A, Senoh T, Koeda M, Yoshida Y, Okubo T, Arai T, Hayama K, Nakagawa-Iwashita A, Kondo C, Iwakiri K. Factors associated with hepatitis B surface antigen kinetics and responses in pegylated interferon alpha-2a monotherapy for patients with chronic hepatitis B. *Intern Med* 2021; 60: 507-516.
 67. Hughes DM, Berhane S, Emilly de Groot CA, [Toyoda H](#), Tada T, Kumada T, Satomura S, Nishida N, Kudo M, Kimura T, Osaki Y, Kokamunage-Dona R, Salvador RA, Bird T, Garcia-Finana M, Johnson P. Serum levels of alpha fetoprotein increased more than 10 years before detection of hepatocellular carcinoma. *Clin Gastroenterol Hepatol* 2021; 19: 162-170.
 68. Yoshida K, Desbiolles A, Feldman SF, Ahn SH, Alidjinou EK, Atsukawa M, Bocket L, Brunetto MR, Buti M, Carey I, Cavaglia GP, Chen EQ, Chuaypen N, Cornberg M, Enomoto M, Honda M, zu Siederdisen CH, Ishigami M, Janssen HLA, Maasoumy B, Matsui T, Matsumoto A, Nishiguchi S, Riveiro-Barciela M, Takaki A, Tangkijvanich P, [Toyoda H](#), van Campenhout MJH, Wang B, Wei L, Yang HI, Yano Y, Yatsuhashi H, Yuen MF, Tanaka E, Lemoine M, Tanaka Y, Shimakawa Y. Assay for hepatitis B core-related antigen identify patients with high viral load: systematic review and meta-analysis of individual participant data. *Clin Gastroenterol Hepatol* 2021; 19: 46-60.
 69. Tada T, Kumada T, Hiraoka A, Michitaka K, Atsukawa M, Hirooka M, Tsuji K, Ishikawa T, Takaguchi K, Kariyama K, Itobayashi E, Tajiri K, Shimada N, Shibata H, Ochi H, Yasuda S, [Toyoda H](#), Fukunishi S, Ohama H, Kawata K, Nakamura S, Nouse K, Tsutsui A, Nagano T, Itokawa N, Hayama K, Arai T, Imai M, Joko K, Koizumi Y, Hiasa Y. Platelet-lymphocyte ratio predicts survival in patients with hepatocellular carcinoma who receive lenvatinib: an inverse probability weighting analysis. *Eur J Gastroenterol Hepatol* 2021; 32: 261-268.
 70. Kumada T, [Toyoda H](#), Tada T, Yasuda S, Miyake N, Tanaka J. Comparison of the impact of tenofovir alafenamide and entecavir on declines of hepatitis B surface antigen levels. *Eur J Gastroenterol Hepatol* 2021; 32: 255-260.
 71. Ito T, Ishigami M, Morooka H, Yamamoto K, Imai N, Ishizu Y, Honda T, Nishimura D, Tada T, Yasuda S, [Toyoda H](#), Kumada T, Fujishiro M. The albumin-bilirubin score as a predictor of outcomes in Japanese patients with PBC: an analysis using time-dependent ROC. *Sci Rep* 2020; 10: 17812.
 72. Miki D, Akita T, Kurisu A, Kawaoka T, Nakajima T, Hige S, Karino Y, [Toyoda H](#), Kumada T, Tsuge M, Hiramatsu A, Imamura M, Aikata H, Hayes CN, Honda K, Seike M, Akuta N, Kobayashi M, Kumada H, Tanaka J, Chayama K. PNPLA3 and HLA-DQB1 polymorphisms are associated with hepatocellular carcinoma after hepatitis C virus eradication. *J Gastroenterol* 2020; 55: 1162-1170.
 73. Itokawa N, Atsukawa M, Tsubota A, Takaguchi K, Nakamura M, Hiraoka A, Kato K, Abe H, Mikami S, Shimada N, Chuma M, Nozaki A, Uojima H, Ogawa C, Asano T, Tani J, Morishita A, Senoh T, Yamashita N, Oikawa T, Matsumoto Y, Koeda M, Yoshida Y, Tanabe T, Okubo T, Arai T, Hayama K, Nakagawa-Iwashita A, Kondo C, Tada T, [Toyoda H](#), Kumada T, Iwakiri K. Sequential therapy from entecavir to tenofovir alafenamide versus continuous entecavir monotherapy for patients with chronic hepatitis B. *JGH Open* 2020; 5: 34-40.
 74. Tada T, Kumada T, [Toyoda H](#), Nakamura S, Shibata Y, Yasuda S, Watanuki Y, Tsuji K, Fukuda N, Fujioka M, Takeshima K, Niwa F, Ogawa S, Hashinokuchi S, Kataoka S, Ichikawa H, Iijima H. Attenuation imaging based on ultrasound technology for assessment of hepatic steatosis: a comparison with magnetic resonance imaging-determined proton density fat fraction. *Hepatol Res* 2020; 50: 1319-1327.
 75. Johnson PJ, Berhane S, Walker AJ, Gordon FH,

- Ryder SD, McPherson S, Sreedharan A, Ustianowski AA, Agarwal K, Mutimer D, Kumada T, [Toyoda H](#), Irving WL, HCV Research UK. Impact of direct acting antiviral agents on liver function in patients with chronic hepatitis C virus infection. *J Viral Hepat* 2021; 28: 168-176.
76. Saito A, [Toyoda H](#), Kobayashi M, Koiwa Y, Fujii H, Fujita K, Maeda A, Kaneoka Y, Hazama S, Nagano H, Mirza A, Graf HP, Cosatto E, Murakami Y, Kuroda M. Prediction of early recurrence of hepatocellular carcinoma after resection using digital pathology images assessed by machine learning. *Mod Pathol* 2021; 34: 417-425.
77. Atsukawa M, Tsubota A, Kondo C, [Toyoda H](#), Nakamuta M, Takaguchi K, Watanabe T, Hiraoka A, Uojima H, Ishikawa T, Iwasa M, Tada T, Nozaki A, Chuma M, Fukunishi S, Asai A, Asano T, Ogawa C, Abe H, Hotta N, Shima T, Iio E, Mikami S, Tachi Y, Fujioka S, Okubo H, Shimada N, Tani J, Hidaka I, Moriya A, Tsuji K, Akahane T, Yamashita N, Okubo T, Arai T, Morita K, Kawata K, Tanaka Y, Okanoue T, Maeda S, Kumada T, Iwakiri K. Real-world clinical application of 12-week sofosbuvir/velpatasvir treatment for decompensated cirrhotic patients with genotype 1 and 2: a prospective, multicenter study. *Infect Dis Ther* 2020; 9: 851-866.
78. Itokawa N, Atsukawa M, Tsubota A, Shimada N, [Toyoda H](#), Takaguchi K, Hiraoka A, Senoh T, Koeda M, Yoshida Y, Okubo T, Arai T, Hayama K, Nakagawa-Iwashita A, Kondo C, Iwakiri K. Factors associated with hepatitis B surface antigen kinetics and responses in pegylated interferon alpha-2a monotherapy for patients with chronic hepatitis B. *Intern Med* (in press).
79. Chen VL, Yeh ML, Yang JD, Leong J, Huang DQ, [Toyoda H](#), Chen YL, Guy J, Maeda M, Tsai PC, Huang CF, Yasuda S, Le AK, Dang H, Giama NH, Ali HA, Zhang N, Wang X, Jun DW, Tseng CH, Hsu YC, Huang JF, Dai CY, Chuang WL, Zhu Q, Dan YY, Schwartz M, Roberts LR, Yu ML, Nguyen MH. Effects of cirrhosis and diagnosis scenario in metabolic-associated fatty liver disease-related hepatocellular carcinoma. *Hepatol Commun* 2020; 5: 122-132.
80. [Toyoda H](#), Yasuda S, Kiriya S, Tanikawa M, Hisanaga Y, Kanamori A, Kitabatake S, Yamamoto S, Shiota S, Furoi M, Koyabu T, Furukawa D, Kumada T, Sumida Y. Impact of COVID-19 pandemic on surveillance of hepatocellular carcinoma: a study in patients with chronic hepatitis C after sustained virologic response. *GastroHep* (in press).
81. Sumida Y, Yoneda M, Seko Y, Ishiba H, Hara T, [Toyoda H](#), Yasuda S, Kumada T, Hayashi H, Kobayashi T, Imajo K, Yoneda M, Tada T, Kawaguchi T, Eguchi Y, Oeda S, Takahashi H, Tomita E, Okanoue T, Nakajima A. Surveillance of hepatocellular carcinoma in nonalcoholic fatty liver disease. *Diagnostics* 2020; 10: 579.
82. Huang DQ, Yeo YH, Tan E, Takahashi H, Yasuda S, Saruwatari J, Tanaka K, Oniki K, Kam LY, Muthiah MD, Hyogo H, Ono M, Barnett SD, Li J, Zou B, Fung J, Lee TY, Wong VWS, Yuen MF, Dan YY, Lim SG, Cheung R, [Toyoda H](#), Eguchi Y, Nguyen MH. ALT levels for Asian with metabolic diseases: a meta-analysis of 86 studies with individual patient data validation. *Hepatol Commun* 2020; 4: 1624-1636.
83. [Toyoda H](#), Huang DQ, Le MH, Nguyen MH. Liver care and surveillance: the global impact of COVID-19 pandemic. *Hepatol Commun* 2020; 4: 1751-1757.
84. Fan R, Papatheodoridis G, Sun J, Innes H, [Toyoda H](#), Xie Q, Mo S, Sypsa V, Guha IN, Kumada T, Niu J, Dalekos G, Yasuda S, Barnes E, Lian J, Suri V, Idilman R, Barclay ST, Dou X, Berg T, Hayes PC, Flaherty JF, Zhou Y, Zhang Z, Buti M, Hutchinson SJ, Guo Y, Calleja JL, Lin L, Zhao L, Chen Y, Janssen HLA, Zhu C, Shi L, Tang X, Gaggar A, Wei L, Jia J, Irving WL, Johnson PJ, Lampertico P, Hou J. aMAP risk score predicts hepatocellular carcinoma development in chronic hepatitis patients: an international cohort collaboration. *J Hepatol* 2020; 73: 1368-1378.
85. Sumida Y, Yoneda M, [Toyoda H](#), Yasuda S, Tada T, Hayashi H, Nishigaki Y, Suzuki Y, Naiki T, Morishita A, Tobita H, Sato S, Kawabe N, Fukunishi S, Ikegami T, Kessoku T, Ogawa Y, Honda Y, Nakahara T, Munekage K, Ochi T, Sawada K, Takahashi A, Arai T, Kogiso T, Kimoto S, Tomita K, Notsumata K, Nonaka M, Kawata K, Takami T, Kumada T, Tomita E, Okanoue T, Nakajima A. Common drug pipelines for the treatment of diabetic nephropathy and hepatopathy: can we kill two birds with one stone? *Int J Mol Sci* 2020; 21: 4939.
86. Hiraoka A, Kumada T, Tada T, Ogawa C, Tani J, Fukunishi S, Atsukawa M, Hirooka M, Tsuji K, Ishikawa T, Takaguchi K, Kariyama K, Itobayashi E, Tajiri K, Shimada N, Shibata H, Ochi H, Kawata K, [Toyoda H](#), Ohama H, Nouse K, Tsutsui A, Nagano T, Itokawa N, Hayama K, Arai T, Imai M, Koizumi Y, Nakamura S, Michitaka K, Hiasa Y, Kudo M. Therapeutic efficacy of ramucirumab after lenvatinib for postprogression treatment of unresectable hepatocellular carcinoma. *Gastroenterol Rep* 2020; goaa042.
87. Liang LY, Wong VWS, [Toyoda H](#), Tse YK, Yip TCF, Yuen BWY, Tada T, Kumada T, Lee HW, Lui GCY, Chan HLY, Wong GLH. Serum hepatitis B core-related antigen predicts hepatocellular carcinoma in hepatitis B e antigen-negative patients. *J Gastroenterol* 2020; 55: 899-908.
88. Kariyama K, Nouse K, Hiraoka A, Wakuta A, Oonishi A, Kuzuya T, Toyoda H, Tada T, Tsuji K, Itobayashi E, Ishikawa T, Takaguchi K, Tsutsui A, Shimada N, Kudo M, Kumada T. EZ (Easy)-ALBI score for predicting hepatocellular carcinoma prognosis. *Liver Cancer* 2020; 9: 734-743.

89. Toyoda H, Kikuchi K, Tsuruta Y, Hiraoka A, Tsuji K, Tanaka J. Utility of serological tumor biomarkers for surveillance of hepatocellular carcinoma in patients undergoing dialysis. *Nephrol Dial Transpl* (in press).
90. Kumada T, Toyoda H, Yasuda S, Tada T, Ogawa S, Takeshima K, Tanaka J, Chayama K, Johnson PJ. Impact of the introduction of direct-acting antiviral drugs on hepatocarcinogenesis: a prospective serial follow-up MRI study. *Aliment Pharmacol Ther* 2020; 52: 359-370.
91. Tada T, Toyoda H, Yasuda S, Kumada T, Kurisu A, Ohisa M, Akita T, Tanaka J. Long-term prognosis of liver disease in patients with eradicated chronic hepatitis C virus: an analysis using a Markov chain model. *Hepatology* 2020; 50: 936-946.
92. Hughes DM, Berhane S, de Groot CAE, Toyoda H, Tada T, Kumada T, Satomura S, Nishida N, Kudo M, Kimura T, Osaki Y, Kokamunage-Dona R, Salvador RA, Bird T, Garcia-Finana M, Johnson P. Serum levels of alpha fetoprotein increased more than 10 years before detection of hepatocellular carcinoma. *Clin Gastroenterol Hepatol* 2021; 19: 162-170.
93. Yoshida K, Desbiolles A, Feldman SF, Ahn SH, Alidjinou EK, Atsukawa M, Bocket L, Brunetto MR, Buti M, Carey I, Caviglia GP, Chen EQ, Chuaypen N, Cornberg M, Enomoto M, Honda M, zu Siederdisen CH, Ishigami M, Janssen HLA, Maasoumy B, Matsui T, Matsumoto A, Nishiguchi S, Riveiro-Barciela M, Takaki A, Tangkijvanich P, Toyoda H, van Campenhout MJH, Wang B, Wei L, Yang HI, Yano Y, Yatsushashi H, Yuen MF, Tanaka E, Lemoine M, Tanaka Y, Shimakawa Y. Assay for hepatitis B core-related antigen identify patients with high viral load: systematic review and meta-analysis of individual participant data. *Clin Gastroenterol Hepatol* 2021; 19: 46-60.
94. Tada T, Kumada T, Hiraoka A, Michitaka K, Atsukawa M, Hirooka M, Tsuji K, Ishikawa T, Takaguchi K, Kariyama K, Itobayashi E, Tajiri K, Shimada N, Shibata H, Ochi H, Yasuda S, Toyoda H, Fukunishi S, Ohama H, Kawata K, Nakamura S, Nouse K, Tsutsui A, Nagano T, Itokawa N, Hayama K, Arai T, Imai M, Joko K, Koizumi Y, Hiasa Y. Platelet-lymphocyte ratio predicts survival in patients with hepatocellular carcinoma who receive lenvatinib: an inverse probability weighting analysis. *Eur J Gastroenterol Hepatol* 2021; 32: 261-268.
95. Kumada T, Toyoda H, Tada T, Yasuda S, Miyake N, Tanaka J. Comparison of the impact of tenofovir alafenamide and entecavir on declines of hepatitis B surface antigen levels. *Eur J Gastroenterol Hepatol* 2021; 32: 255-260.
96. Kumada T, Toyoda H, Tada T, Yasuda S, Tanaka J. Changes in background liver function in patients with hepatocellular carcinoma over 30 years – comparison of Child-Pugh classification and albumin bilirubin grade-. *Liver Cancer* 2020; 9: 518-528.
97. Chan SDH, Toyoda H, Sanjeeviraman J, Soupe A, Iwamoto M, Wu W, Eto D, Tada T, Kumada T, Zhang JP. Fully automated rapid quantification of hepatitis C virus RNA in human plasma and serum by integrated on-chip RT-qPCR and capillary electrophoresis. *Sci Rep* 2020; 10: 7379.
98. Chan HLY, Yasuda S, Wong GLH, Tada T, Chan CKM, Kumada T, Tse YK, Wong VWS, Toyoda H. Use of hepatitis B virus core related antigen to evaluate natural history of chronic hepatitis B. *J Gastroenterol Hepatol* (in press).
99. Hiraoka A, Kumada T, Tada T, Fukunishi S, Atsukawa M, Hirooka M, Tsuji K, Ishikawa T, Takaguchi K, Kariyama K, Itobayashi E, Tajiri K, Shimada N, Shibata H, Ochi H, Kawata K, Toyoda H, Ohama H, Tsutsui A, Itokawa N, Hayama K, Arai T, Imai M, Nakamura S, Michitaka K, Hiasa Y, Kudo M. Nutritional index as prognostic indicator in patients receiving lenvatinib treatment for unresectable hepatocellular carcinoma. *Oncology* 2020; 98: 295-302.
100. Mizuno K, Ito T, Ishigami M, Ishizu Y, Kuzuya T, Honda T, Kawashima H, Inukai Y, Toyoda H, Yokota K, Hase T, Maeda O, Kiyoi H, Nagino M, Hibi H, Kodera Y, Fujimoto Y, Sone M, Gotoh M, Ando Y, Akiyama M, Hasegawa Y, Fujishiro M. Real world data of liver injury induced by immune checkpoint inhibitors in Japanese patients with advanced malignancies. *J Gastroenterol* 2020; 55: 653-661.
101. Tada T, Kumada T, Hiraoka A, Michitaka K, Atsukawa M, Hirooka M, Tsuji K, Ishikawa T, Takaguchi K, Kariyama K, Itobayashi E, Tajiri K, Shimada N, Shibata H, Ochi H, Yasuda S, Toyoda H, Fukunishi S, Ohama H, Kawata K, Nakamura S, Nouse K, Tsutsui A, Nagano T, Itokawa N, Hayama K, Arai T, Imai M, Joko K, Koizumi Y, Hiasa Y. Neutrophil-lymphocyte ratio is associated with survival in patients with unresectable hepatocellular carcinoma treated with lenvatinib. *Liver Int* 2020; 40: 968-976.
102. Chuma M, Uojima H, Numata K, Hidaka H, Toyoda H, Hiraoka A, Tada T, Hirose S, Atsukawa M, Itokawa N, Arai T, Kako M, Nakazawa T, Wada N, Iwasaki S, Miura Y, Hishiki S, Nishigori S, Morimoto M, Hattori N, Ogushi K, Nozaki A, Fukuda H, Kagawa T, Michitaka K, Kumada T, Maeda S. Early changes in circulating FGF19 and Ang-2 levels as possible predictive biomarkers of clinical response to lenvatinib therapy in hepatocellular carcinoma. *Cancers (Basel)* 2020; 26: E293.
103. Taylor RS, Taylor RJ, Bayliss S, Hagstrom H, Nasr P, Schattenberg JM, Ishigami M, Toyoda H, Wong VWS, Peleg N, Shlomain A, Sebastiani G, Seko Y, Bhala N, Younossi ZM, Anstee QM, McPherson S, Newsome PN. Association between fibrosis stage and outcomes of patients with non-alcoholic fatty

- liver disease: a systematic review and meta-analysis. *Gastroenterology* 2020; 158: 1611-1625.
104. Nozaki A, Atsukawa M, Kondo C, Toyoda H, Chuma M, Nakamuta M, Uojima H, Takaguchi K, Ikeda H, Watanabe T, Ogawa S, Itokawa N, Arai T, Hiraoka A, Asano T, Fujioka S, Ikegami T, Shima T, Ogawa C, Akabane T, Shimada N, Fukunishi S, Abe H, Tsubota A, Genda T, Okubo H, Mikami S, Morishita A, Moriya A, Tani J, Tachi Y, Hotta N, Ishikawa T, Okanoue T, Tanaka Y, Kumada T, Iwakiri K, Maeda S. The effectiveness and safety of glecaprevir/pibrentasvir in chronic hepatitis C patients with refractory factors in the real world: A comprehensive analysis of a prospective multicenter study. *Hepatology* 2020; 71: 225-238.
 105. Toyoda H, Atsukawa M, Watanabe T, Nakamuta M, Uojima H, Nozaki A, Takaguchi K, Fujioka S, Iio E, Shima T, Akahane T, Fukunishi S, Asano T, Michitaka K, Tsuji K, Abe H, Mikami S, Okubo H, Okubo T, Shimada N, Ishikawa T, Moriya A, Tani J, Morishita A, Ogawa C, Tachi Y, Ikeda H, Yamashita N, Yasuda S, Chuma M, Tsutsui A, Hiraoka A, Ikegami T, Genda T, Tsubota A, Masaki T, Iwakiri K, Kumada T, Tanaka Y, Okanoue T. Marked heterogeneity in the diagnosis of compensated cirrhosis of patients with chronic HCV infection in a real-world setting: a large, multicenter study from Japan. *J Gastroenterol Hepatol* 2020; 35: 1420-1425.
 106. Atsukawa M, Tsubota A, Takaguchi K, Toyoda H, Iwasa M, Ikegami T, Chuma M, Nozaki A, Uojima H, Hiraoka A, Fukunishi S, Yokohama K, Tada T, Kato K, Abe H, Tani J, Okubo H, Watanabe T, Hattori N, Tsutsui A, Senoh T, Yoshida Y, Okubo T, Itokawa N, Nakagawa-Iwashita A, Kondo C, Arai T, Michitaka K, Iio E, Kumada T, Tanaka Y, Takei Y, Iwakiri K. Analysis of factors associated with the prognosis of cirrhotic patients who were treated with tolvaptan for hepatic edema. *J Gastroenterol Hepatol* 2020; 35: 1229-1237.
 107. Cucchetti A, Zhong J, Berhane S, Toyoda H, Shi KQ, Tada T, Chong CCN, Xiang BD, Li LQ, Lai PBS, Ercolani G, Mazzaferro V, Kudo M, Cescon M, Pinna AD, Kumada T, Johnson PJ. The chances of hepatic resection curing hepatocellular carcinoma. *J Hepatol* 2020; 72: 711-717.
 108. Shimizu Y, Mizuno S, Fujinami N, Suzuki T, Saito K, Konishi M, Takahashi S, Gotohda N, Tada T, Toyoda H, Kumada T, Miura M, Suto K, Yamaji T, Matsuda T, Endo I, Nakatsura T. Plasma and tumoral glypican-3 levels are correlated in patients with hepatitis C virus-related hepatocellular carcinoma. *Cancer Sci* 2020; 111: 334-342.
 109. Best J, Bechmann LP, Sowa JP, Sydor S, Dechene A, Pflanz K, Bedreli S, Schotten C, Geier A, Berg T, Fischer J, Vogel A, Bantel H, Weinmann A, Schattenberg JM, Huber Y, Wege H, von Felden J, Schulze K, Bettinger D, Thimme R, Sinner F, Schutte K, Weiss KH, Toyoda H, Yasuda S, Kumada T, Berhane S, Wichert M, Heider D, Gerken G, Johnson PJ, Canbay A. GALAD score detects early hepatocellular carcinoma in an international cohort of patients with nonalcoholic steatohepatitis. *Clin Gastroenterol Hepatol* 2020; 18: 728-735.
 110. Ito T, Ishigami M, Ishizu Y, Kuzuya T, Honda T, Ishikawa T, Toyoda H, Kumada T, Fujishiro M. Correlation of serum zinc levels with pathological and laboratory findings in patients with nonalcoholic fatty liver disease. *Eur J Gastroenterol Hepatol* 2020; 32: 748-753.
 111. Tada T, Kumada T, Toyoda H, Yasuda S, Sone Y, Hashinokuchi S, Ogawa S, Oguri T, Kamiyama N, Chuma M, Akita T, Tanaka J. Liver stiffness does not affect ultrasound-guided attenuation coefficient measurement in the evaluation of hepatic steatosis. *Hepatology* 2020; 71: 190-198.
 112. Ogawa E, Toyoda H, Iio E, Jun DW, Huang CF, Enomoto M, Hsu YC, Haga H, Iwane S, Wong G, Lee DH, Tada T, Liu CH, Chuang WL, Hayashi J, Cheung R, Yasuda S, Tseng CH, Takahashi H, Tran S, Yeo YH, Henry L, Barnett SD, Nomura H, Nakamuta M, Dai CY, Huang JF, Yang HI, Lee MH, Jun MJ, Kao JH, Eguchi Y, Ueno Y, Tamori A, Furusyo N, Yu ML, Tanaka Y, Nguyen MH for the REAL-C Investigators. HCV cure rates are reduced in patients with active but not inactive hepatocellular carcinoma- a practice implication. *Clin Infect Dis* 2020; 71: 2840-2848.
 113. Toyoda H, Yasuda S, Kumada T. Editorial: the emergence of nonhypervascular hypointense nodules on Gd-EOB-DTPA-enhanced MRI in patients with chronic hepatitis C – authors' reply. *Aliment Pharmacol Ther* 2020; 51: 169-170.
 114. Toyoda H, Atsukawa M, Watanabe T, Nakamuta M, Uojima H, Nozaki A, Takaguchi K, Fujioka S, Iio E, Shima T, Akahane T, Fukunishi S, Asano T, Michitaka K, Tsuji K, Abe H, Mikami S, Okubo H, Okubo T, Shimada N, Ishikawa T, Moriya A, Tani J, Morishita A, Ogawa C, Tachi Y, Ikeda H, Yamashita N, Yasuda S, Chuma M, Tsutsui A, Hiraoka A, Ikegami T, Genda T, Tsubota A, Masaki T, Tanaka Y, Iwakiri K, Kumada T. Real-world experience of 12-week DAA regimen of glecaprevir and pibrentasvir in patients with chronic hepatitis C. *J Gastroenterol Hepatol* 2020; 35: 855-861.
 115. Yang HI, Yeh ML, Wong GL, Peng CY, Chen CH, Trinh HN, Cheung KS, Xie Q, Su TH, Kozuka R, Lee DH, Ogawa E, Zhao C, Ning HB, Huang R, Li J, Zhang JQ, Ide T, Xing H, Iwane S, Takahashi H, Wong C, Wong C, Lin CH, Hoang J, Ie A, Henry L, Toyoda H, Ueno Y, Gane EJ, Eguchi Y, Kurosaki M, Wu C, Liu C, Shang J, Furusyo N, Enomoto M, Kao JH, Yuen MF, Yu ML, Nguyen MH. REAL-B (Real-world Effectiveness from the Asia Pacific Rim Liver Consortium for HBV) risk score for the prediction of hepatocellular carcinoma in chronic

- hepatitis B patients treated with oral antiviral therapy. *J Infect Dis* 2020; 221: 389-399.
116. Tada T, Kumada T, Hiraoka A, Michitaka K, Atsukawa M, Hirooka M, Tsuji K, Ishikawa T, Takaguchi K, Kariyama K, Itobayashi E, Tajiri K, Shimada N, Shibata H, Ochi H, Toyoda H, Nouse K, Tsutsui A, Nagano T, Itokawa N, Hayama K, Imai M, Joko K, Koizumi Y, Hiasa Y. Safety and efficacy of lenvatinib in elderly patients with unresectable hepatocellular carcinoma: a multicenter analysis with propensity score matching. *Hepatol Res* 2020; 50: 75-83.
 117. Dang H, Yeo YH, Yasuda S, Huang CF, Iio E, Landis C, Jun DW, Enomoto M, Ogawa E, Tsai PC, Le A, Liu M, Maeda M, Nguyen B, Ramrakhiani N, Henry L, Cheung R, Tamori A, Kumada T, Tanaka Y, Yu ML, Toyoda H, Nguyen MH. Cure with interferon free DAA is associated with increased survival in patients with HCV related HCC from both East and West. *Hepatology* 2020; 71: 1910-1922.
 118. Hiraoka A, Kumada T, Tsuji K, Takaguchi K, Itobayashi E, Kariyama K, Ochi H, Tajiri K, Hirooka M, Shimada N, Ishikawa T, Tsutsui A, Shibata H, Tada T, Toyoda H, Nouse K, Itokawa N, Joko K, Hiasa Y, Michitaka K, Imai M, Atsukawa M, Hayama K, Nagano T, Koizumi Y, Fukunishi S, Yokohama K, Kudo M, Arai T. Post-progression treatment eligibility of unresectable hepatocellular carcinoma patients treated with lenvatinib. *Liver Cancer* 2020; 9: 73-83.
 119. Ito T, Ishigami M, Ishizu Y, Kuzuya T, Honda T, Ishikawa T, Toyoda H, Kumada T, Fujishiro M. Serum nutritional markers as prognostic factor for hepatic and extrahepatic carcinogenesis in Japanese patients with nonalcoholic fatty liver disease. *Nutr Cancer* 2020; 72: 884-891.
 120. Nakamura S, Nouse K, Okada H, Onishi H, Fujioka S, Araki Y, Iwadou S, Kumada T, Toyoda H, Motomura K, Kariyama K, Kobashi H, Kaneyoshi T, Ando M, Moriya A, Taniguchi H, Morimoto Y, Hagihara H, Tanaka M. Hepatocellular carcinoma recurrence in HCV patients treated with direct-acting antivirals after curative treatment. *Hepatoma Res* 2019; 5: 16.
 121. Tada T, Toyoda H, Yasuda S, Miyake N, Kumada T, Kurisu A, Ohisa M, Akita T, Tanaka J. Long-term prognosis of liver disease in patients with chronic hepatitis B virus infection receiving nucleos(t)ide analogue therapy: an analysis using a Markov chain model. *Eur J Gastroenterol Hepatol* (in press).
 122. Tada T, Toyoda H, Sone Y, Yasuda S, Miyake N, Kumada T, Tanaka J. Type 2 diabetes mellitus is a risk factor for progression of liver fibrosis in middle-aged patients with nonalcoholic fatty liver disease. *J Gastroenterol Hepatol* (in press).
 123. Ji F, Yeo YH, Wei MT, Ogawa E, Enomoto M, Lee DH, Iio E, Lubel J, Wang W, Wei B, Ide T, Preda CM, Conti F, Minami T, Bielen R, Sezaki H, Barone M, Kolly P, Chu PS, Virlogeux V, Eurich D, Henry L, Bass MB, Kanai T, Dang S, Li Z, Dufour JF, Zoulim F, Andreone P, Cheung RC, Tanaka Y, Furusyo N, Toyoda H, Tamori A, Nguyen MH. Sustained virologic response to direct-acting antiviral therapy in patients with chronic hepatitis C and hepatocellular carcinoma: a systematic review and meta-analysis. *J Hepatol* (in press).
 124. Hiraoka A, Kumada T, Tsuji K, Takaguchi K, Itobayashi E, Kariyama K, Ochi H, Tajiri K, Hirooka M, Shimada N, Ishikawa T, Tsutsui A, Shibata H, Tada T, Toyoda H, Nouse K, Itokawa N, Joko K, Hiasa Y, Michitaka K, Imai M, Atsukawa M, Hayama K, Nagano T, Koizumi Y, Kudo M. Prognostic factor of lenvatinib for unresectable hepatocellular carcinoma in real-world conditions -multicenter analysis. *Cancer Med* (in press).
 125. Toyoda H, Atsukawa M, Uojima H, Nozaki A, Tamai H, Takaguchi K, Fujioka S, Nakamuta M, Tada T, Yasuda S, Chuma M, Senoh T, Tsutsui A, Yamashita N, Hiraoka A, Michitaka K, Shima T, Akahane T, Itobayashi E, Watanabe T, Ikeda H, Iio E, Fukunishi S, Asano T, Tachi Y, Ikegami T, Tsuji K, Abe H, Kato K, Mikami S, Okubo H, Shimada N, Ishikawa T, Matsumoto Y, Itokawa N, Arai T, Tsubota A, Iwakiri K, Tanaka Y, Kumada T. Trends and efficacy of interferon-free anti-hepatitis C virus therapy in the region of high prevalence of elderly patients, cirrhosis, and hepatocellular carcinoma: a real-world, nationwide, multicenter study of 10,688 patients in Japan. *Open Forum Infect Dis* 2019; 6: ofz185.
 126. Tada T, Kumada T, Toyoda H, Yasuda S, Koyabu T, Nakashima M. Impact of branched-chain amino acid granule therapy in patients with hepatocellular carcinoma who have normal albumin levels and low branched-chain amino acid to tyrosine ratios. *Nutr Cancer* 2019; 6: 1-10.
 127. Toyoda H, Tada T, Yasuda S, Mizuno K, Ito T, Kumada T. Dynamic evaluation of liver fibrosis to assess the risk of hepatocellular carcinoma in patients with chronic hepatitis C who achieved sustained virologic response. *Clin Infect Dis* (in press).
 128. Chuma M, Toyoda H, Matsuzaki J, Saito Y, Kumada T, Tada T, Kaneoka Y, Maeda A, Yokoo H, Ogawa K, Kamiyama T, Taketomi A, Matsuno Y, Yazawa K, Takeda K, Kunisaki C, Ogushi K, Moriya S, Hara K, Nozaki A, Kondo M, Fukuda H, Numata K, Takana K, Maeda S, Sakamoto N. Circulating microRNA-1246 as a possible biomarker for early tumor recurrence of hepatocellular carcinoma. *Hepatol Res* (in press).
 129. Takaguchi K, Toyoda H, Tsutui A, Suzuki Y, Nakamuta M, Imamura M, Senoh T, Nagano T, Tada T, Tachi Y, Hiraoka A, Michitaka K, Shibata H, Joko K, Okubo H, Tsuji K, Takaki S, Watanabe T, Ogawa C, Chayama K, Kumada T, Kudo M, Kumada

- H. Real-world virological efficacy and safety of daclatasvir/asunaprevir/beclabuvir in patients with chronic hepatitis C virus genotype 1 infection in Japan. *J Gastroenterol* (in press).
130. Amoros R, King R, Toyoda H, Kumada T, Johnson PJ, Bird TG. A continuous-time hidden Markov model for cancer surveillance using serum biomarkers with application to hepatocellular carcinoma. *METRON* 2019; 77: 67-86.
 131. Atsukawa M, Tsubota A, Toyoda H, Takaguchi K, Nakamuta M, Watanabe T, Michitaka K, Ikegami T, Nozaki A, Uojima H, Fukunishi S, Genda T, Abe H, Hotta N, Tsuji K, Ogawa C, Tachi Y, Shima T, Shimada N, Kondo C, Akahane T, Aizawa Y, Tanaka Y, Kumada T, Iwakiri K. The efficacy and safety of glecaprevir plus pibrentasvir in 141 patients with severe renal impairment: a prospective, multicenter study. *Aliment Pharmacol Ther* 2019; 49: 1230-1241.
 132. Li J, Zou B, Yeo YH, Feng Y, Xie X, Lee DH, Fujii H, Wu Y, Kam LY, Ji F, Li X, Chien N, Wei M, Ogawa E, Zhao C, Wu X, Stave CD, Henry L, Barnett S, Takahashi H, Furusyo N, Eguchi Y, Hsu YC, Lee TY, Ren W, Qin C, Jun DW, Toyoda H, Wong VWS, Cheung R, Zhu Q, Nguyen MH. Prevalence, incidence, and outcome of non-alcoholic fatty liver disease in Asia, 1999-2019: a systematic review and meta-analysis of 237 studies and 13,044,518 individuals from 16 countries/regions. *Lancet Gastroenterol Hepatol* (in press).
 133. Kariyama K, Nouse K, Toyoda H, Tada T, Hiraoka A, Tsuji K, Itobayashi E, Ishikawa T, Wakuta A, Oonishi A, Kumada T, Kudo M. Utility of FIB-4-T as a prognostic factor for hepatocellular carcinoma. *Cancers (Basel)* 2019; 11: E203.
 134. Nakashima M, Toyoda H, Tada T, Mizuno K, Iio E, Tanaka Y, Sugiyama T, Yoshimura T, Kumada T. Influence of renal dysfunction on dose reduction and virological efficacy of regimens combining ribavirin and all-oral direct acting antivirals in patients with chronic hepatitis C virus infection. *Hepatol Res* 2019; 49: 512-520.
 135. Tada T, Kumada T, Toyoda H, Tsuji K, Hiraoka A, Michitaka K, Deguchi A, Ishikawa T, Imai M, Ochi H, Joko K, Shimada N, Tajiri K, Hirooka M, Koizumi Y, Hiasa Y, Tanaka J. Impact of albumin-bilirubin grade on survival in patients with hepatocellular carcinoma who received sorafenib: an analysis using time-dependent receiver operating characteristic. *J Gastroenterol Hepatol* 2019; 34: 1066-1073.
 136. Hiraoka A, Kumada T, Kariyama K, Takaguchi K, Atsukawa M, Itobayashi E, Tsuji K, Tajiri K, Hirooka M, Shimada N, Ishikawa T, Ochi H, Tada T, Toyoda H, Nouse K, Tsutsui A, Itokawa N, Imai M, Joko K, Hiasa Y, Michitaka K. Clinical features of lenvatinib for unresectable hepatocellular carcinoma in real-world conditions – multicenter analysis. *Cancer Med* 2019; 8: 137-146.
 137. Atsukawa M, Tsubota A, Toyoda H, Takaguchi K, Nakamuta M, Watanabe T, Tada T, Tsutsui A, Ikeda H, Abe H, Kato K, Uojima H, Ikegami T, Asano T, Kondo C, Koeda M, Okubo T, Arai T, Iwashita-Nakagawa A, Itokawa N, Kumada T, Iwakiri K. Efficacy and safety of ombitasvir/paritaprevir/ritonavir and ribavirin for chronic hepatitis patients infected with genotype 2a in Japan. *Hepatol Res* 2019; 49: 369-376.
 138. Tada T, Kumada T, Toyoda H, Kobayashi N, Sone Y, Oguri T, Kamiyama N. Utility of attenuation coefficient measurement using an ultrasound-guided attenuation parameter for evaluation of hepatic steatosis: comparison with MRI-determined proton density fat fraction. *Am J Roentgenol* 2019; 212: 332-341.
 139. Toyoda H. Direct-acting antiviral therapy for chronic HCV genotype 4 infection: exploring new regimens. *Health Sci Rep* 2019; 2: e106.
 140. Toyoda H, Kumada T, Tada T, Mizuno K, Sone Y, Akita Y, Tanaka J, Johnson PJ. The impact of HCV eradication by direct-acting antivirals on the transition of precancerous hepatic nodules to HCC: a prospective observational study. *Liver Int* 2019; 39: 448-454.
 141. Itokawa N, Atsukawa M, Tsubota A, Ikegami T, Shimada N, Kato K, Abe H, Okubo T, Arai T, Nakagawa-Iwashita A, Kondo C, Mikami S, Asano T, Matsuzaki Y, Toyoda H, Kumada T, Iio E, Tanaka Y, Iwakiri K. Efficacy of direct-acting antivirals treatment in patients with compensated liver cirrhosis: a multicenter study. *Hepatol Res* 2019; 49: 125-135.
 142. Hiraoka A, Kumada T, Kariyama K, Takaguchi K, Itobayashi E, Shimada N, Tajiri K, Tsuji K, Ishikawa T, Ochi H, Hirooka M, Tsutsui A, Shibata H, Tada T, Toyoda H, Nouse K, Joko K, Hiasa Y, Michitaka K. Therapeutic potential of lenvatinib for unresectable hepatocellular carcinoma in clinical practice: multicenter analysis. *Hepatol Res* 2019; 49: 111-117.
 143. Ito T, Ishigami M, Ishizu Y, Kuzuya T, Honda T, Hayashi K, Nishimura D, Toyoda H, Kumada T, Goto H, Hirooka Y. Utility and limitations of non-invasive fibrosis markers for predicting prognosis in biopsy-proven Japanese NAFLD patients. *J Gastroenterol Hepatol* 2019; 34: 207-214.
 144. Atsukawa M, Tsubota A, Toyoda H, Takaguchi K, Kondo C, Okubo T, Hiraoka A, Michitaka K, Fujioka S, Uojima H, Watanabe T, Ikeda H, Asano T, Ishikawa T, Matsumoto Y, Abe H, Kato K, Tsuji K, Ogawa C, Shimada N, Iio E, Mikami S, Tanaka Y, Kumada T, Iwakiri K. Efficacy and safety of elbasvir/grazoprevir for Japanese patients with genotype 1b chronic hepatitis C complicated by chronic kidney disease, including those

undergoing hemodialysis: a post-hoc analysis of a multicenter study. *J Gastroenterol Hepatol* 2019; 34: 364-369.

145. Hiraoka A, Kumada T, Ogawa C, Kariyama K, Morita M, Nouse K, Toyoda H, Tada T, Ochi M, Murakami T, Izumoto H, Ueki H, Kitahata S, Aibiki T, Okudaira T, Yomago H, Iwasaki R, Tomida H, Miyamoto Y, Mori K, Miyata H, Tsubouchi E, Kishida M, Ninomiya T, Michitaka K. Proposed a simple score for recommendation of scheduled ultrasonography surveillance for hepatocellular carcinoma after Direct Acting Antivirals: multicenter analysis. *J Gastroenterol Hepatol* 2019; 34: 436-441.
146. Hiraoka A, Kumada T, Tsuji K, Takaguchi K, Itobayashi E, Kariyama K, Ochi H, Tajiri K, Hirooka M, Shimada N, Ishikawa T, Tachi Y, Tada T, Toyoda H, Nouse K, Joko K, Hiasa Y, Michitaka K, Kudo M. Validation of modified ALBI grade for more detailed assessing hepatic function of hepatocellular carcinoma –multicenter analysis. *Liver Cancer* 2019; 8: 121-129.